

Canon

光干涉断層計

Xephilio OCT-R1

医療機器認証番号：305ABBZX00029000号

“Smart operation”



“Change” Actively and easily

世界が

“変わる”

Xephilio OCT-R1

3つの特徴



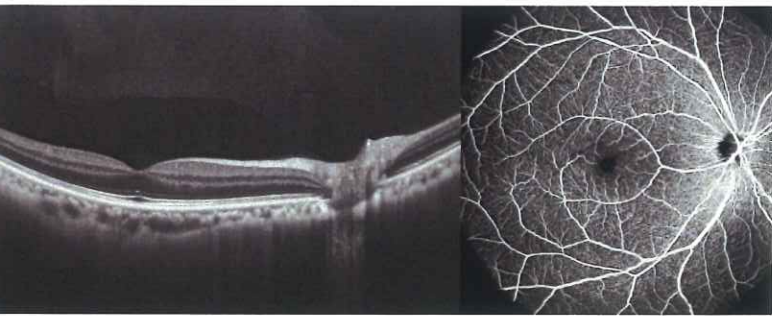
1 ハイブリッド・フルオート

OCT&眼底カメラのハイブリッドフルオート機

ワンタッチ・フルオートで左右眼の OCT と眼底撮影をスピーディーに連続撮影が行えます。OCT/眼底撮影におけるモード変更などの操作が不要となり、検査時間を大幅に短縮。検者、被検者の負担を軽減します。

2 高画質・広画角

幅広い画角に AI Denoise 機能



最大で OCT 断層像 14.7mm、OCTA13.4×13.4mm の広画角撮影が可能です。OCTA*では、AI Denoise 機能により、わずかな時間でノイズが少ない高精細画像を得ることが可能です。



3 スマート・コンパクト

簡単操作と、フレキシブルレイアウト

コンパクトに設計された本体は、わずか60cm幅の光学台スペースで設置が可能です。操作モニターも配置は自由、壁付けでの使用も可能です。狭い場所でも省スペースでフレキシブルな設置が可能です。

“Smart operation”

ハイブリッド・フルオート

OCT/眼底撮影をフルオート、連続撮影

OCT & 眼底カメラのハイブリッド機
“Sequential Auto”



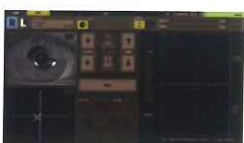
撮影開始

撮影中

画像確認

画像確認
再撮影

解析



画面に目が表示され、[開始] ボタンをタッチ。フルオート連続撮影がスタートします



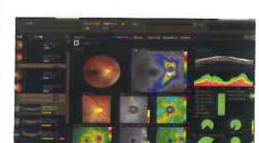
設定した検査モードを連続で撮影。検査が終了するとチェックマークがつきます。自動で左右眼、OCT、眼底カメラの切り替えも行います



全ての検査モードが終了すると、撮影されたすべてのOCT、眼底画像が表示され確認頂けます



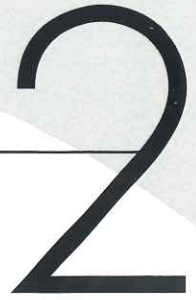
撮影に失敗した画像にはチェックマークが自動でつきます。再撮影ボタンをタッチ頂くと失敗した画像だけを自動で再撮影します



全ての撮影が終了。撮影された画像は、一括で表示されます。レポートを選択頂くことで内容を確認頂けます

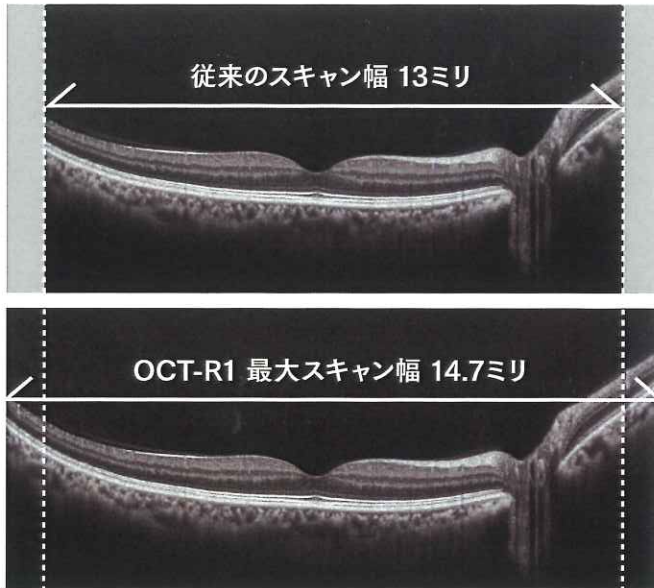
高画質・広画角

幅広い画角のOCTとAI搭載OCTA



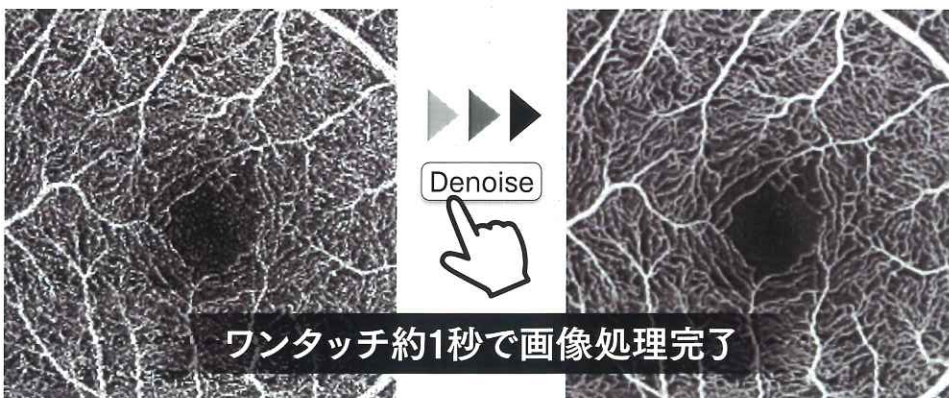
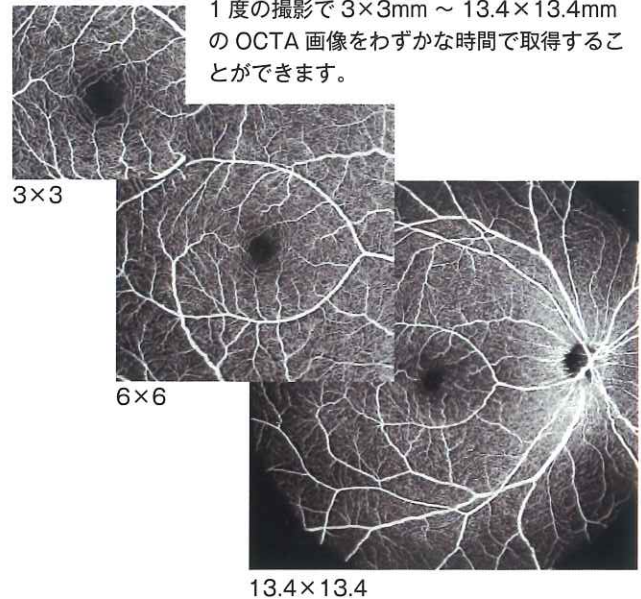
幅広いスキャン幅

OCT 断層像は、一度の撮影で従来機**よりも広い範囲での撮影が可能となり、最大 14.7mm幅の撮影を実現しました。これにより、短時間でより多くの情報を得ることができます。



OCTA 撮影*

1度の撮影で 3×3mm ~ 13.4×13.4mm の OCTA 画像をわずかな時間で取得することができます。

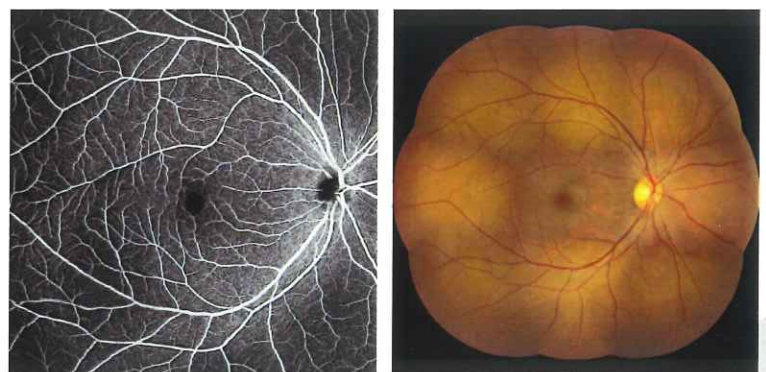


OCTA AI Denoise機能*

OCTA 画像を更に見やすくする為、OCT-R1では AIによるDenoise 機能をお使い頂けます。ノイズの少ない高精細な画像をわずかな時間で取得頂くことが可能です。

パノラマ撮影機能*

カラー眼底撮影、OCTA撮影において撮影した画像のパノラマ合成が可能です。5枚もしくは9枚で撮影位置がセットされ、広画角画像を簡単に撮影することが可能です。



3

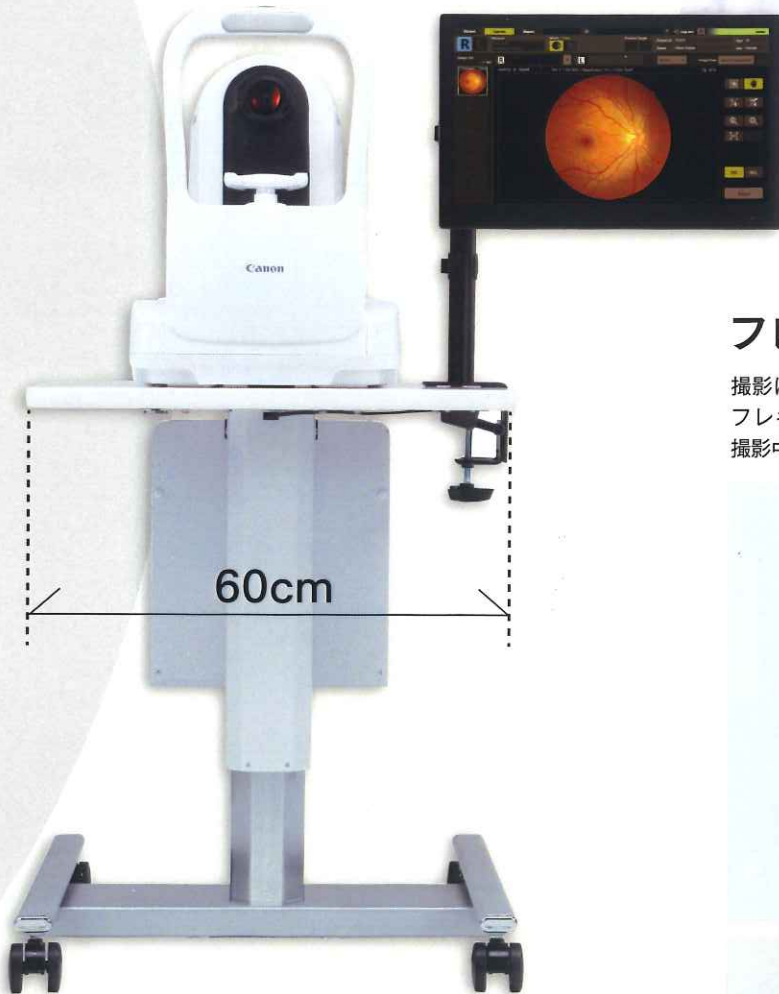
スマート・コンパクト

簡単操作と、フレキシブルレイアウト

もっと簡単で、スマートに

タッチパネルは視認性がよい
17インチ以上を採用

難しい撮影操作も直観的で簡単に撮影
ができます。機器の設定も、患者情報
入力も OCT/眼底撮影も全てタッチ
パネル操作で行うことができます。



フレキシブル オペレーション

撮影は本体側面からでも、被検者と横並でも、
フレキシブルなオペレーションが可能です。
撮影中の被検者サポートが行いやすくなります。



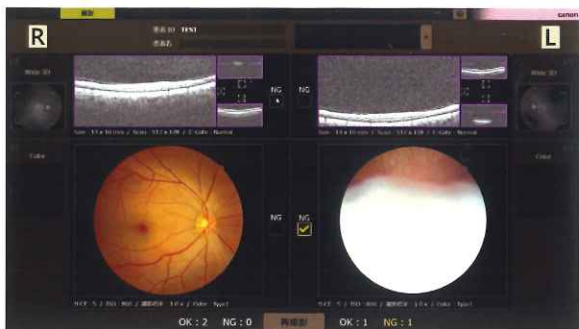
狭いところでも設置可能!

コンパクト設計の本体は、付属するコントロールPC
も含めて、60cmの天板幅の光学台に収まります。撮
影は被検者と向い合わせでなくてもできることから、
本体背面や側面を壁につけてご使用頂くことができ、
省スペースでの設置が可能です。

さまざまな機能で検査をサポート

自動NG判定

うまく撮影ができなかった画像に対し、再撮影を促す自動NG判定機能を搭載しています。NG判定された画像にはチェックが付きます。「再撮影」ボタンにタッチをするとNG判定された画像のみ、自動で再撮影が実行されます。



音声ガイダンス機能

検査開始前や検査中に、被検者に対し撮影をサポートする為の音声ガイダンスを自動で行います。8か国の言語に対応しており、海外の方への対応に役立ちます。

言語 (TBD)

日本語
英語
ドイツ語
フランス語
スペイン語
イタリア語
ポルトガル語
中国語



VIEWER

撮影された画像は、Viewerにて別の場所でもご確認頂くことができます。ViewerはServerなしで2台まで接続することが可能です。

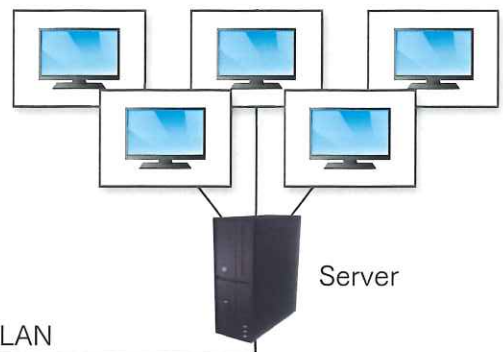


LAN



LAN

3台以上のViewerに接続する為には、Serverを介して頂くことで15台のViewerまで接続することが可能となります。



Server

属性情報の取得や、任意の転送先へ画像及びレポートを送信することが可能です

画像及びレポートの出力は、JpegとDICOM出力に対応します

- ・ MWMサーバーからの属性取得
- ・ PACS、眼底ファイリングシステムへの画像及びレポートの送信
- ・ 専用Viewerでの参照



MWM サーバー

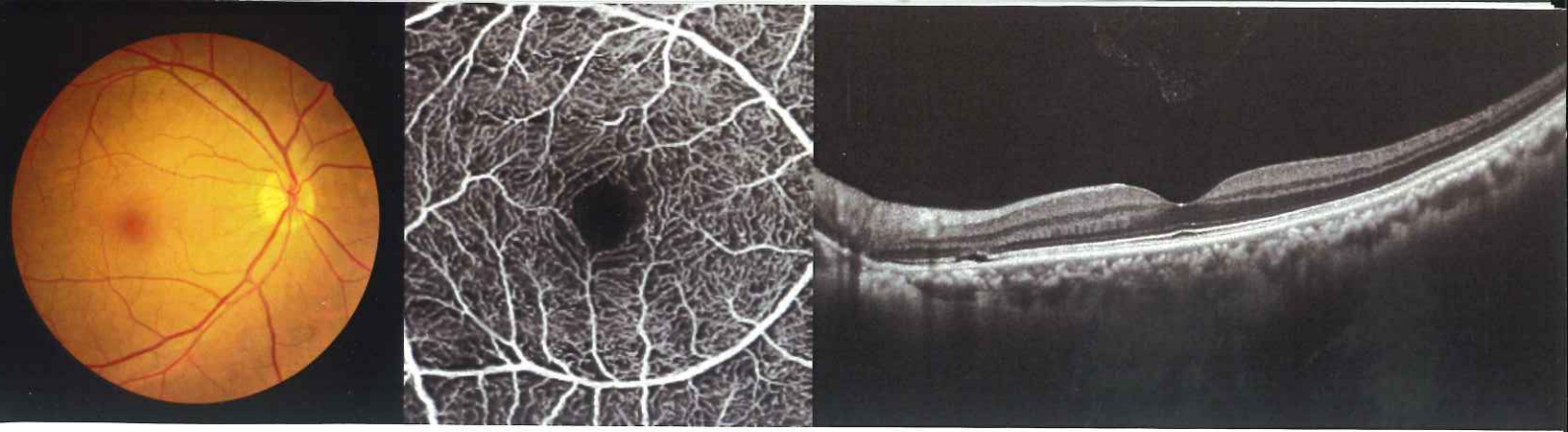


PACS



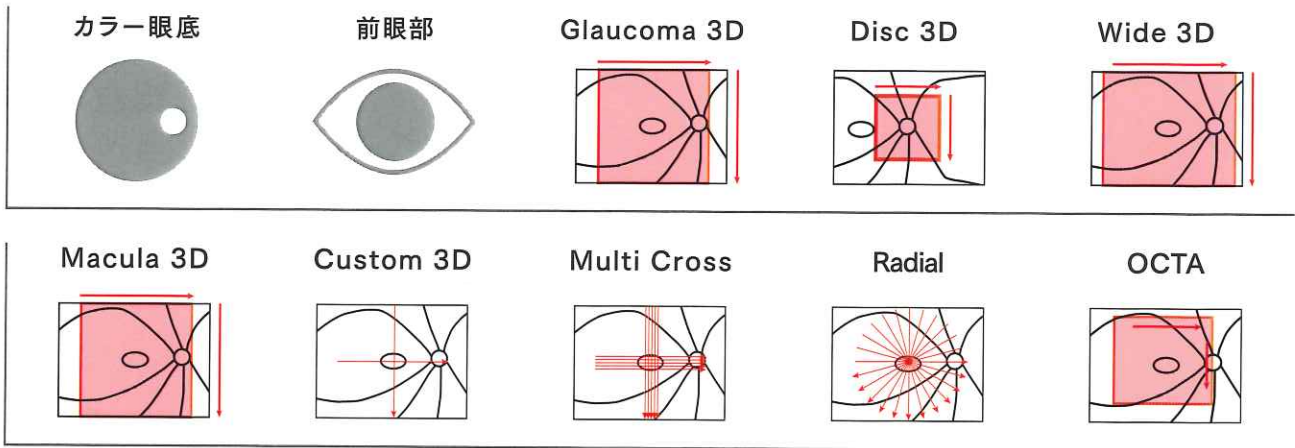
眼科ファイリング



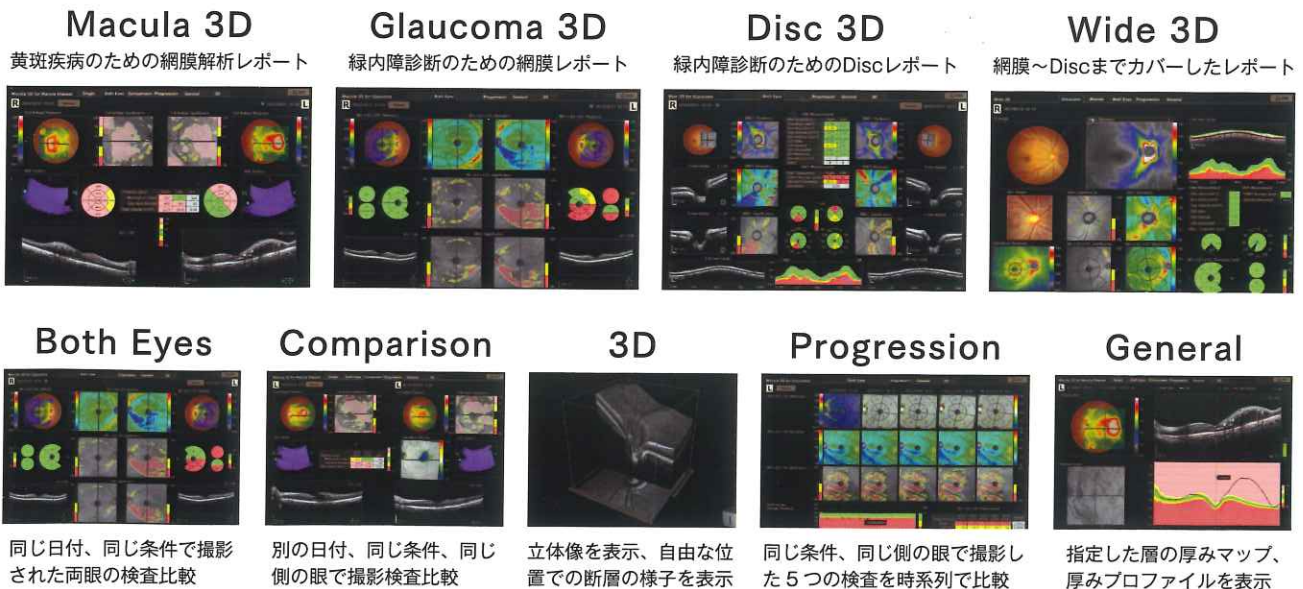


多彩な撮影モードと解析レポート

撮影モード



解析レポート



眼底WEB読影サービス

臨床経験が豊富な眼科専門医による精度の高い眼底読影サービスをご紹介します。撮影された画像をWEBへアップロードを頂くだけで後日、読影結果が報告されます。詳しくは営業担当者へお問い合わせください。

(別途契約が必要となる有償サービスとなります)

読影対象画像 / カラー眼底、OCT、OCT 解析レポート



SPEC 基本仕様

方式	Spectral Domain
スキャン速度 [A スキャン / 秒]	50,000
深さ分解能 [um]	7 (@PSF)
横方向分解能 [um]	20
最大スキャン幅 [mm]	14.7 (H) x 13.4 (V)
Focus Range [D]	-30~+33 視度補正レンズなし：-13D~+12D -視度補正レンズ：-30D~-10D +視度補正レンズ：+33D~+11D
中心波長[nm]	880
スキャン深さ幅 [mm]	2.3
OCT 視度範囲	-30D+33D
OCTA	搭載※
解析機能	NDB による層厚解析：黄斑部は最大10mm 視神経乳頭部は最大6mm
前眼部撮影	なし (V5.0、将来バージョンで対応予定)
撮影機能	カラー、Digital Red free、Digital Cobalt、前眼部撮影
撮影画角[deg.]	45
パノラマ撮影	搭載※
中心解像力[l/mm]	63
変倍	1.0×：45° 1.6×：30° 2.0×：24°
撮影光源	白色LED
眼底カメラ所要瞳孔径	φ4.0mm 以上、SP 時φ3.3mm 以上
光源波長(nm)	780
一般的名称	眼撮影装置 (JMDN コード:16419000)、眼底カメラ (JMDN コード:10551000)
販売名	光干渉断層計 OCT-R1
機器分類	管理医療機器、特定保守管理医療機器

※印はオプションとなります ※※当社 OCT-A1 との比較になります

製品に関する情報はこちら

キヤノンメドテックサプライ ホームページ
<https://mts.medical.canon>



安全にお使い
いただくために

- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。
- アース接続を確実に行ってください。故障や漏電の場合、感電するおそれがあります。

お求めは信用のある当店で

Canon

販売元

キヤノンメドテックサプライ株式会社

本社 〒211-0067 神奈川県川崎市中原区今井上町9番1号

製造販売元

キヤノン株式会社

〒211-8501 神奈川県川崎市中原区今井上町9番1号

2023年10月現在

管理 No.DAC2023092701